

会 議 録

会 議 名	第23期小金井市公民館企画実行委員の会議 第19回		
事 務 局	公民館 本町分館		
開 催 日 時	平成28年2月2日(火) 午前9時40分～12時00分		
開 催 場 所	公民館 本町分館		
出 席 委 員	沖委員、荻込委員、佐野委員、原島委員、松川委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	大野主査、加藤(非常勤)、宗像(臨時職員)		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 第33期第3回公民館運営審議会の報告について 2 事業の報告について (1) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう(冬編)」 について (2) 国際交流事業「住んでみてわかる中国」について (3) 市民講座「ジョン(中浜)万次郎の仕事と生涯」 について 3 事業の計画について (1) 「(仮称)第35回文化のつどい」について 4 その他 (1) 来年度の事業について (2) 来年度の「生きがい広場」について (3) 来年度の「菜園教室」について (4) 本日の三者合同研修会について 5 本館との合同会議		

【発言内容】

1 第33期第3回公民館運営審議会の報告について

大 野 1月21日に開催されました。詳細は、別紙のとおりです。事業の報告では、本町分館の市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう（秋編）」について報告しましたが、ハガキによる抽選申込みにしたことによる評価をいただけました。また、本館の「シルバー大学」について、開催場所を前原暫定集会施設とすることができたという報告がありました。

2 事業の報告について

(1) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう（冬編）」について

大 野 今回、前日の夜からの積雪がありましたが、開催しました。足元が悪いこともあり、当日キャンセルが多く、40人中26人の参加となりました。雪中、これだけ参加いただいたことはありがたく思っています。

沖 雪にも関わらずに受講者が来ていただいてよかったと思います。講師の方も間に合って良かったです。

佐 野 今回のような場合、キャンセル分のコーヒー・ケーキ代についてどうするか課題ですね。

大 野 講師や本館との調整の結果、実施することになりましたが、中止すべきかどうか判断に迷う状況でした。

原 島 予報では、降る予報になっていたもので、事前に中止にしてしまってもよかったのでは。

加 藤 雪は、積もるか予想が難しいですね。

宗 像 高齢者が多いので、道中でケガをされると困りますね。

松 川 こういう時は、前日に判断した方がよいと思います。

大 野 月曜の午前中実施だったので、なかなか判断が難しいところもあります。

荻 込 今回は無事実施できましたが、今は色々な気候も考えられるので、そういう場合どうするかも課題ですね。

司 会 では、事業評価をお願いします。

評価は全てA 反省と課題分析は、「悪天候での実施有無の判断が難しい。早めの中止など、受講者の安全第一で検討する。」とします。

(2) 国際交流事業「住んでみてわかる中国」について

加 藤 1月21日に実施いたしました。この事業では受講者が34人と近年では最も多く集まり、このシリーズの最後を飾れてよかったと思います。講師のお話がとても上手で、体験談を交えて中国の現状を教えてください、あつという間の2時間でした。感想も好評なものが多かったです。JICAの方の

経験談はとても勉強になるので、今後は違う形で実施できればいいなと思います。

原 島 講師の方の行動力はすごいと思いました。

荻 込 お話がとても上手でした。中国の見方が変わりました。

司 会 では、事業評価をお願いします。

評価は全てA 反省と課題分析は、「住んでみてわかるシリーズは、終了してしまうが、好評のため他の事業で計画したい。」とします。

(3) 市民講座「ジョン（中浜）万次郎の仕事と生涯」について

大 野 1月22日に実施いたしました。今回、応募が61人あり、とても驚きました。急に寒くなったこともあり、体調不良等で当日キャンセルが何人か出たのが残念でした。参加者の感想で多かったのは、「名前しかしらなかったがよく理解できた。」「講師のお話がわかりやすかった。」でした。ペリー来航時にジョン万次郎が果たした功績は偉大で、もっと評価すべき人物だと思います。

沖 大変人気だったようなので、第二弾を考えてもいいかもしれませんね。

司 会 では、事業評価をお願いします。

評価は全てA 反省と課題分析は、「申し込み方法について検討する。講座のタイトルが魅力的だった。」とします。

3 事業の計画について

(1) 「(仮称) 第35回文化のつどい」について

加 藤 前回、まつりについて本館との合同会議でいただいたご意見を参考にして、開催は例年通りの時期の5月28日(土)・29日(日)に開催する予定です。それに伴い3月1日に実行委員会を開催いたします。その通知案内を各団体に1月18日から配布しています。まだ回答は半分くらいしかいただけていませんが、例年並みの参加になりそうです。

荻 込 本館の企画実行委員の方々が今まで福社会館まつりでは経験がないので、今回はぜひ参加していただきたいと思います。

大 野 まつりに関わらず、講座については4月から両方関わってもらうことになります。

4 その他

(1) 来年度の事業計画について

大 野 来年度講座の予算の内示が出ました。詳細は、別紙のとおりです。本町分館の「生きがい広場」については、例年並みの10回分講師謝礼が付く予定です。

(2) 来年度の「生きがい広場」について

- 大 野 今お話した「生きがい広場」ですが、野外研修や無料講座を足して全20回でやっていましたが、今後の体制などを考えて、回数は減らしたいと思っています。16～18回くらいで考えています。
- 松 川 企画実行委員の任期が変わって7月以降に5人になったら、この分量をやっているのでしょうか。職員にも、もっと負担がくるのではないですか。回数を減らすのは、講師謝礼がかからない分だけでなく、予算がついている分も無理にやらなくてもよいのではないのでしょうか。
- 大 野 内容について、前回ご意見お願いしていましたが、どうでしょうか。受講者アンケートで取った希望講座をまとめてありますので、参考にしてください。
- 松 川 事業にこだわらず、今までやった講座から人気のものを選んでもいいですよ。さっき報告のあった、住んでみてわかるシリーズや美文字、終活関係もいいと思います。自分史の書き方もいいですね。
- 荻 込 「住んでみてわかる中国」もいいですね。
- 原 島 世界情勢などの時事問題はどうか。

(3) 来年度の「菜園教室」について

- 大 野 来年度は、経過措置で今年同様に開催いたします。講師は、来年度も鴨下先生にお願いできることになりました。

(4) 本日の三者合同研修会について

- 大 野 本日14時から本館で実施いたします。お手伝いをよろしく申し上げます。13時頃に本館に集まってください。

- 司 会 本町分館企画実行委員の会議はこれで終了します。
次回開催日は、3月1日(火)9:30から本館にて行います。司会は、原島委員です。

この後、本館との合同会議に移ります。 終了11時1分

5 本館との合同会議

○「利用団体のつどい」について

- ・社協へ公民館まつりの問い合わせは特に来ていない。
- ・福社会館まつりに参加していた公民館利用の7団体に、つどいの案内を配布したところ、2団体から参加したいとの回答があった。
- ・本町分館の利用団体にも案内配布は終了したが、回答はまだ半分くらい。今のところ例年並みの参加になりそう。

○高齢者学級「シルバー大学」について

- ・会場は、前原暫定集会施設を使用できることとなった。しかし制約もあり、使

用できない日程は、野外研修にする予定。全15回 基本的に水曜の午後1時30分～3時30分まで。

- ・準備会が始まり、12人集まった。内訳は、市民9人・企画実行委員2人、職員1人
- 「生きがい広場」について
 - ・例年20回で行ってきたが、回数を減らす予定
 - ・重複については、例年通り避ける。
- 「菜園教室」について
 - ・経過措置として例年通りの回数で開催予定 4月13日から実施 毎週水曜午前
 - ・毎週ある講座なので負担は大きいですが、現在は、職員か企画実行委員の誰かが出るようにしている。担当が毎週出なければいけない訳ではない。
- 今後について
 - ・企画実行委員が新しい任期に変わる7月末以降、5人になってやっていけるのか。色々やり方を変えないと難しいのでは。

終了 12時00分